中学１年生　教科書を活用した家庭学習例

| 第１３回 | 【ページ】２６～２７　【単元名】正負の数（１２） |
|---|---|
| 数学 | 加法と減法の混じった計算を学習しよう<br><br>① Ｐ２５をもう一度読んで、振り返りをする。<br>② Ｐ２６の１１行目から１６行目までを読んで、交換法則や結合法則の使い方について知ろう。<br>【計算のポイント】<br>以下の２つの計算は間違えやすいので要注意です。<br>③ －７－５　　（例２）－７＋９<br>＝（－７）＋（－５）　　＝（－７）＋（＋９）<br>＝－１２　　＝２<br>↓<br>（間違い例）－７－５　　（間違い例）－７＋９<br>＝－$\boxed{7-5}$　　＝－$\boxed{7+9}$<br>＝－２　　＝－１６<br>※□の中だけを見てしまい、間違う人が多いです。<br>④ 「たしかめ３」を解いてみよう。わからない問題には☆印をつけておこう。<br>⑤ 「例１」をノートに書き写してみよう。再度、問題を自分で写して解いてみよう。わからなくなったら、「例４」を見て、再度チャレンジしてみよう。<br>⑥ 「加法と減法の混じった計算」の動画を視聴して理解を深めよう。<br>※Ｐ２７の「たしかめ４」は動画の中で、練習問題として取り上げています。<br>【ポイント】<br>たくさんの項がある計算では、まず減法を加法に変えて、交換法則や結合法則をどのように使うか、計算の見通しを立てて取りかかるといいですよ。 |